

ヨコスカ Discovery

ディスカバリー

第19回 横須賀の 市民文化資産めぐり

スタートの横須賀駅を含む7カ所の市民文化資産を巡るコースです。街並みを楽しみながら、歩きやすい靴で行きましょう。（距離約7.5km、所要時間:約3時間）

●…市民文化資産

国・県・市の文化財には指定されていないが市民生活に密着し、広く愛され親しまれていて、将来も大切に保存する必要があるものが指定される。市内では現在23カ所が指定されている。

歩くときの ワンポイントアドバイス

背すじを伸ばし、手を90度に曲げて大きく振ると、ウォーキングの効果がアップします。



スタート

横須賀駅

明治22年(1889)に開業、皇族の利用、資材の積み下ろしの為に、階段が無く設計されているとも言われる全国的にも珍しい駅。

安針塚への道標

25°角、高さ55°の安山岩製の角柱。安針塚への距離と方向指示が刻まれている。大正10年(1921)に建てられた。

逸見波止場衛門

かつての横須賀軍港の表玄関だった門で、当時はもっと幅が広がった。八角形の鉄筋コンクリート造り、引っ掻きタイル張りの外壁が美しい。明治末期から大正初期に建てられたもの。

旧横須賀重砲兵連隊営門

横須賀に残る数少ない明治の建造物のひとつ。連隊の正門だったが、現在は桜小学校、坂本中学校の門として使用されている。イギリス積のレンガ造りで、明治40年(1907)に竣工した。



永島家の長屋門

三浦義明の末裔である永島家が代々居を構えた三崎街道沿いにある。数回の改築をうけているが江戸時代末期建築当時の様式をよく留めている。



西来寺梵鐘

市内に残る最古の梵鐘で、元禄9年の銘がある。戦時中の金属類回収令での供出を免れ、現在わずかに残る貴重な物のひとつ。市指定重要文化財。



公郷町の庚申塔群

寛永16年(1639)の市内最古の庚申塔を含む、江戸時代に建てられた8基の庚申塔群。



妙真寺保存金

井(ならびに)神金里共有金碑

神金(かりがね)地区の豪農であった石渡賢素(けんそ)は、每晚必ず地区の人々に縄を作らせ、これを売ったお金を10年貯金して(共有金)地区のイベントや修繕費に充てた。これは江戸から昭和まで続いた。碑は地区の人々が賢素を顕彰して明治27年(1894)に建てたもの。

ゴール